

読売さわやか野球教室も開催

プロの教えを刻み今年も熱戦の予感



STJリーグ開幕



**各主将ひと言**

【坂戸地区】  
毛呂山DEO・津田杏侍 (4年)「今年は投手もいじり機動力もあつていい感じ。絶対3連覇」  
坂戸スターズ・上田常慈 (4年)「毛呂山DEOとの野球は楽しいし、いいチームになれそう」  
坂戸グリーンファイターズ・長澤結斗 (4年)「今年は明るいチーム。打球もいいし、みんなで連携して勝つ」  
坂戸ロイヤルズ・中村想斗 (4年)「打てなくてもエラーしても助け合いができるチーム。全勝でV」  
坂戸ジャイアンツ・後藤ていさい

【鶴ヶ島地区】  
新町トレジャーズ・森脇一稀 (4年)「打球が弱いけど守り勝つ野球。大会の中で打撃を磨く」  
杉下少年野球クラブ・金森朋希 (4年)「みんな元気で最後まで諦めない。打撃に自信がある」  
鶴ヶ島イースト・櫻井彩海 (4年)「ここから守備、打撃ともレベルアップして今年こそ優勝」  
鶴ヶ島エンゼルス・山崎駿 (主将代行) 4年「打線はまずまず。守備を鍛えて自分たちのリズムで戦っていきたい」

巨人OB鹿取義隆さん清水隆行さん指導

10月までリーグ戦  
小学4年生以下による少年野球地域振興プロジェクト「読売旗争奪第18回坂戸・鶴ヶ島地区ジュニア(STJ)リーグ」(後援・読売新聞東京本社、坂戸・鶴ヶ島地区読売センター、報知新聞社ほか)が5月26日、坂戸市民総合運動公園野球場で開幕した。坂戸市、毛呂山町の5チームが出場する坂戸ジュニアリーグ、鶴ヶ島市の4チームによる鶴ヶ島ジュニアリーグで、地区戦、交流戦を10月まで行うリーグ戦、両リーグ1

9チームが頂点見据え

開会式前には鹿取義隆氏、清水隆行氏の読売巨人軍OBを講師に招いた「読売さわやか野球教室」を開催。基本とコーチからマンツーマンで投球の極意を学んだ坂戸ジャイ

アンツ・松永煌投手3年は「右ひじを下げないと大仕事なことを教えてもらった。早速、投球練習に熱が入った。鶴ヶ島エンゼルス・山崎駿選手4年は「走塁も守備も打撃も勉強になった。今年も優勝するぞと頑張った。プロの教えを刻んだ選手たちが臨むSTJリーグは、今年も熱戦が展開されそうだ。

同土が王者の称号をかけて「ウイナーズリーグ」(全3戦)を戦うなど、プロ野球と同じ方式だ。昨年、2連覇を遂げた毛呂山DEOは、今季は坂戸スターズとの合同チームで挑む。毛呂山DEO・津田杏侍(あんじ)主将(4年)が「努力を続けて、勝ち続けたい」と言えば、坂戸スターズ・上田常慈(じょうじ)主将(1年生)は「毛呂山と協力して、うれしい成績を残したい」と、ともに頂点を見据えた。



軟式はもちろん  
**硬式球(皮ボール)が打てる!!**

なんと全3打席!  
プライベート感覚で打席予約もできる  
日本一小さな...でも

**日本一本売の  
バッティングセンター誕生!!**

Es-Batting

埼玉県坂戸市泉町1-8  
TEL 049-298-8959  
駐車場6台完備

—営業時間—  
6:00~23:00  
(6~10時は予約のみ受付)  
年中無休

Es-Battingのすべては  
LINE公式アカウントから!!